



各 位

2025年4月11日

株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 藤原 徳也
(コード番号 4343 東証プライム市場)
取締役 兼常務執行役員 管理統括
兼リスクマネジメント担当 井関 義徳
(電話 043-212-6203)

営業外収益及び営業外費用並びに特別損失及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ

当社は、2025年2月期(2024年3月1日~2025年2月28日)の連結決算及び個別決算におきまして、下記のとおり営業外収益及び営業外費用並びに特別損失及び法人税等調整額を計上することといたしましたのでお知らせいたします。記載にあたりましては、連結合計の額を連結決算における計上額、国内事業の額を個別決算における計上額としております。

記

1. 営業外収益の計上について(連結・個別)

閉店店舗の中途解約に伴う使用権資産の解約益を「リース解約益」として中国事業 338,642千円、アセアン事業 10,466千円、連結合計 349,109千円を営業外収益に計上いたしました。

2. 営業外費用の計上について(連結・個別)

為替相場の変動により「為替差損」として国内事業 284,813千円、中国事業 124,775千円、アセアン事業 47,447千円、連結合計 457,036千円を営業外費用に計上いたしました。

3. 特別損失の計上について(連結・個別)

(1) 減損損失(連結・個別)

不採算店舗及び店舗閉鎖に伴う減損損失として国内事業 267,466千円、中国事業 2,230,593千円、アセアン事業 114,870千円、連結合計 2,612,930千円を特別損失に計上いたしました。

(2) 閉店損失引当金繰入額(連結・個別)

当連結会計年度において新たに閉店を決定した店舗の閉店に伴い発生が見込まれる損失額として国内事業 8,341千円、中国事業 283,218千円、アセアン事業 141千円、連結合計 291,700千円を特別損失に計上いたしました。

(3) 店舗閉鎖損失(連結・個別)

店舗の閉鎖に伴い発生した損失額として国内事業 50,035千円、中国事 208,763千円、アセアン事業 26,922千円、連結合計 285,722千円を特別損失に計上いたしました。

(4) 関係会社貸倒引当金繰入額(個別)

当社が保有する連結子会社 永旺幻想(中国)児童遊楽有限公司の業績低下を受け、関係会社貸付金の貸倒引当金計上が必要と判断したことから、個別決算において関係会社貸倒引当金繰入額 3,944,704千円を特別損失に計上いたしました。なお、関係会社貸倒引当金繰入額につきましては、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はございません。

(5) 関係会社事業損失引当金繰入額(個別)

当社が保有する連結子会社、特に中国事業の業績低下を受け、個別決算において関係会社事業損失引当金繰入額 2,025,937千円を特別損失に計上いたしました。なお、関係会社事業損失引当金繰入額につきましては、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はございません。

4. 法人税等調整額の計上について（連結・個別）

業績回復に伴う繰越欠損金の減少等による繰延税金資産の取崩しにより、国内事業 229,136 千円、アセアン事業 223,514 千円、連結合計 452,651 千円を法人税等調整額に計上いたしました。

5. 業績に与える影響

上記の営業外収益及び特別損失並びに法人税等調整額は、本日公表の「2025年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上